

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	01常備消防費		
事 業	02 消防本部総務業務					予算書	
細事業	01 消防本部総務業務					P. 265	
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 部	消防本部		
				管 局	総務課		
	本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
	10,087千円		10,073千円		14千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							10,087
目 的 ・ 趣 旨	消防業務の企画、調整、施設の管理及び職員の被服等貸与並びに安全衛生管理等を行い、消防職員の士気と知識の向上に努める。						
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> ・旅費 776千円 消防長会、消防学校、京都府主催会議等 ・交際費 50千円 消防長交際費 ・需用費 5,574千円 事務消耗品、職員被服等貸与品、図書代、仮眠寝具更新費等 ・役務費 1,638千円 電話料金、郵便料金等 1,366千円 仮眠寝具クリーニング代、各種申請代 201千円 筆耕翻訳料 9千円 火災保険料 62千円 ・委託料 1,106千円 B型肝炎予防接種及び特定業務者健康診断委託料 ・使用料及び賃貸料 538千円 コピー機、印刷機借上料等 ・負担金、補助金及び交付金 405千円 全国消防長会会費、全国消防協会会費等 						
主 な 財 源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	01常備消防費		
事 業	03 消防訓練・研修業務					予算書	
細事業	01 救急救命士養成業務					P. 265	
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 部	消防本部		
				管 局	総務課		
	本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
	3,281千円		4,180千円		△ 899千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							3,281
目 的 ・ 趣 旨	医師の指示の下、救急車内で処置ができる救急救命士を計画的に養成するとともに、気管挿管が可能な救急救命士の養成を行う。						
事 業 概 要 等	<p>【平成28年度養成計画】救急救命士：1人 気管挿管認定救命士：1人（病院実習） 病院研修：23人（救急救命士対象） 救急救命士数：25人（気管挿管認定救命士11人）※H28.1.31現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 290千円 救急救命士養成派遣に伴う旅費 ・委託料 620千円 救急救命士病院研修委託料 ・負担金、補助金及び交付金 2,371千円 救急救命士養成負担金 2,071千円 気管挿管実習負担金（病院実習） 300千円 						
主 な 財 源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	01常備消防費		
事 業	03 消防訓練・研修業務						予算書
細事業	02 消防学校等研修派遣業務						P. 265
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 部 局	消防本部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
5,328千円		4,312千円		1,016千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							5,328
目 的 ・ 趣 旨	複雑多様化する消防業務に対応するため、各種災害・救急・救助訓練などの研修等に参加し、最新の専門技術や知識を学び職員の資質向上を図る。また、消防活動上必要な各種資格を取得し、能力の向上に努める。						
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> ・旅費 2,150千円 消防大学校・京都府立消防学校専科等研修・研究会等 1,900千円 各種資格取得、講習会 250千円 ・委託料 54千円 東近畿地区救助指導会等バス運転委託料 ・使用料及び賃借料 94千円 有料道路通行料 ・負担金、補助及び交付金 3,030千円 消防大学校専科等研修及び各種講習会等参加負担金 2,950千円 【研修】 府立消防学校初任教育派遣 6人 潜水士受験料 1人 【講習会】 玉掛け資格取得 1人 ガス溶接資格取得 1人 無線従事者養成 1人 二級小型船舶操縦士 1人 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能 1人 予防技術検定受験料 2人 大型自動車免許取得補助金 80千円 						
主 な 財 源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	01常備消防費		
事 業	04 予防・警防等業務						予算書
細事業	01 予防・警防等業務						P. 267
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 部 局	消防本部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
8,130千円		11,429千円		△ 3,299千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
					606	270	7,254
目 的 ・ 趣 旨	各種事業所への立ち入り検査、防火管理指導を積極的に行うとともに、防火チラシ・ポスターの作成配布、防火講習会などの火災予防啓発事業に取り組む。多様化する各種災害における迅速かつ的確な消防活動を支えるため、資機材及び装備の充実を図る。						
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> ・予防関係 1,389千円 防火ポスター記念品代等 63千円 防火管理者講習会テキスト代、防火啓発横断幕作成費等 758千円 住宅用火災警報器設置啓発ポスター、火災予防運動チラシ等印刷代 346千円 通信運搬費 62千円 火災予防運動啓発物作成費 160千円 ・警防関係 6,741千円 乾電池・ロープ等消耗品費 1,942千円 緊急消防援助隊備蓄食料費 107千円 消防機械器具、水難救助備品等修理費 1,334千円 高圧ガス容器再検査等手数料 328千円 高圧コンプレッサー総合点検、油圧救助器具点検等委託料 310千円 訓練用車両借上料 30千円 消火、救助活動関係備品等購入費 2,640千円 消防用ホース・消火水のう・空気ボンベ等 50千円 訓練用瓦礫費 50千円 						
主 な 財 源	手数料	消防手数料					606千円
	諸収入	防火管理者資格取得講習料					270千円

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	01常備消防費		
事 業	05 救急業務						予算書
細事業	01 救急活動業務						P. 267
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 局	消防本部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
6,806千円		7,281千円		△ 475千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							6,806
目的・趣旨	救命率向上のため、救急資機材の整備及び保守管理を的確に行い、救急業務に万全な体制で対応する。また、24時間体制で医師が待機し、救急救命士の各種救命行為の実施に指示を行う救命指示センターの医師との連携強化や、丹後メディカルコントロール協議会を通じた救急活動の検証を行い、救急隊員の資質向上に努める。						
事業概要等	<p>平成27年救急出動件数 2,418件（前年比：8件増加 0.3%） 平成26年救急出動件数 2,410件（前年比：71件減少△2.9%） 平成25年救急出動件数 2,481件</p> <ul style="list-style-type: none"> 救急管外搬送費 136千円 需用費 3,370千円 <ul style="list-style-type: none"> 救急活動消耗品費 3,085千円 救急活動備品等修繕費 285千円 役務費 390千円 <ul style="list-style-type: none"> 救急毛布クリーニング代、医療関係廃棄物処理手数料等 283千円 救急救命士賠償・消防業務賠償責任保険 107千円 委託料 2,687千円 <ul style="list-style-type: none"> 救命指示センター委託料 1,457千円 高度救急医療資機材点検委託料 1,230千円 使用料及び賃借料 10千円 <ul style="list-style-type: none"> 緊急車両有料道路通行料 備品購入費 93千円 負担金、補助金及び交付金 120千円 <ul style="list-style-type: none"> 丹後メディカルコントロール協議会（丹後MC）負担金 						
主な財源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	01常備消防費		
事 業	06 通信指令業務						予算書
細事業	01 通信指令業務						P. 269
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 局	消防本部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
20,302千円		22,598千円		△ 2,296千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						23	20,279
目的・趣旨	365日24時間体制で市民等からの火災、救急及び救助等の緊急要請を受ける高機能通信指令システムを有効かつ的確に運用できるよう維持管理を行い、各種災害時に対応する。						
事業概要等	<ul style="list-style-type: none"> 報償費 41千円 <ul style="list-style-type: none"> 音声吹込み謝金 需要費 948千円 <ul style="list-style-type: none"> 指令書出力プリンタートナー等消耗品費 648千円 指令システム定期保守交換部品代等 300千円 役務費 7,534千円 <ul style="list-style-type: none"> NTT回線使用料等 委託料 11,448千円 <ul style="list-style-type: none"> 通信指令施設等保守管理委託料 9,993千円 緊急通報用電話発信地表示システム委託料 548千円 （119番通信時に発信地が特定できるシステム） 聴覚障害者用緊急WEB通報システム運用委託料 648千円 自家用電気工作物保安管理委託料 190千円 京都府防災情報システム保守業務委託料 69千円 使用量及び賃借料 7千円 <ul style="list-style-type: none"> 電波利用料 負担金、補助金及び交付金 324千円 <ul style="list-style-type: none"> 消防救急デジタル無線基地局電気代負担金 						
主な財源	諸収入	西山中継局電源設備利用負担金					23千円

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	01常備消防費		
事 業	07 庁舎等維持管理事業						予算書
細事業	01 庁舎等維持管理事業						P. 269
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 部 局	消防本部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
21,398千円		20,599千円			799千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
					48		21,350
目 的・ 趣 旨	災害等に対応する活動拠点となる消防庁舎及び消防車両について、計画的な保守点検等を行う。						
事 業 概 要 等	<p>消防庁舎 4署所（峰山本署、網野分署、久美浜分署、竹野川分遣所） 消防車両19台（救急車5台、ポンプ車4台、指揮支援車1台、救助工作車1台、指令車1台、広報車4台、資機材搬送車1台、事務連絡車2台）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防庁舎関係 12,540千円 <ul style="list-style-type: none"> 庁舎管理消耗品費（清掃用品、蛍光管等） 350千円 庁舎燃料費（灯油、LPガス等） 1,907千円 庁舎光熱水費（上下水道料金、電気料金等） 8,253千円 庁舎等修繕費（庁舎内外設備、空調機器等） 900千円 ごみ持込処理手数料 22千円 庁舎床面清掃費、空調設備保守点検委託料等 717千円 清掃用具借上料 224千円 備品購入費（掃除機等） 167千円 ・車両関係 8,858千円 <ul style="list-style-type: none"> 車両燃料（ガソリン、軽油等） 3,893千円 車両車検整備及び修繕費 3,568千円 自動車登録手数料等 245千円 自動車損害保険料、自動車任意保険料等 757千円 自動車重量税 395千円 						
主 な 財 源	使用料	公有財産使用料					48千円

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	02非常備消防費																																																						
事 業	01 団員報酬・公務災害補償費等						予算書																																																				
細事業	01 団員報酬						P. 271																																																				
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 部 局	企画総務部 総務課																																																						
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額																																																						
41,585千円		42,174千円			△ 589千円																																																						
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源																																																				
							41,585																																																				
目 的・ 趣 旨	消防団条例に基づき、階級ごとの報酬を支給する。																																																										
事 業 概 要 等	<p>○消防団員報酬 団員数 1,730人（平成28年4月1日任命予定） 41,585千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階 級</th> <th>年 額</th> <th>人 員</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団 長</td> <td>189千円</td> <td>1人</td> <td>189千円</td> </tr> <tr> <td>副 団 長</td> <td>123千円</td> <td>3人</td> <td>369千円</td> </tr> <tr> <td>方 面 隊 長</td> <td>123千円</td> <td>6人</td> <td>738千円</td> </tr> <tr> <td>副方面隊長</td> <td>96千円</td> <td>6人</td> <td>576千円</td> </tr> <tr> <td>分 団 長</td> <td>96千円</td> <td>25人</td> <td>2,400千円</td> </tr> <tr> <td>副分団長</td> <td>57千円</td> <td>25人</td> <td>1,425千円</td> </tr> <tr> <td>指 導 員</td> <td>57千円</td> <td>25人</td> <td>1,425千円</td> </tr> <tr> <td>部 長</td> <td>43千円</td> <td>69人</td> <td>2,967千円</td> </tr> <tr> <td>班 長</td> <td>33千円</td> <td>159人</td> <td>5,247千円</td> </tr> <tr> <td>団 員</td> <td>19千円</td> <td>1,371人</td> <td>26,049千円</td> </tr> <tr> <td>支 援 団 員</td> <td>5千円</td> <td>40人</td> <td>200千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,730人</td> <td>41,585千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※条例定数 1,730人 ※平成28年1月1日団員数 1,645人</p>							階 級	年 額	人 員	金 額	団 長	189千円	1人	189千円	副 団 長	123千円	3人	369千円	方 面 隊 長	123千円	6人	738千円	副方面隊長	96千円	6人	576千円	分 団 長	96千円	25人	2,400千円	副分団長	57千円	25人	1,425千円	指 導 員	57千円	25人	1,425千円	部 長	43千円	69人	2,967千円	班 長	33千円	159人	5,247千円	団 員	19千円	1,371人	26,049千円	支 援 団 員	5千円	40人	200千円	計		1,730人	41,585千円
階 級	年 額	人 員	金 額																																																								
団 長	189千円	1人	189千円																																																								
副 団 長	123千円	3人	369千円																																																								
方 面 隊 長	123千円	6人	738千円																																																								
副方面隊長	96千円	6人	576千円																																																								
分 団 長	96千円	25人	2,400千円																																																								
副分団長	57千円	25人	1,425千円																																																								
指 導 員	57千円	25人	1,425千円																																																								
部 長	43千円	69人	2,967千円																																																								
班 長	33千円	159人	5,247千円																																																								
団 員	19千円	1,371人	26,049千円																																																								
支 援 団 員	5千円	40人	200千円																																																								
計		1,730人	41,585千円																																																								
主 な 財 源																																																											

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	02非常備消防費																	
事 業	01 団員報酬・公務災害補償費等					予算書																
細事業	02 公務災害補償費等					P. 271																
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 部 局	企画総務部 総務課																	
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額																		
4,796千円		3,796千円		1,000千円																		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源															
						100	4,696															
目 的 趣 旨	火災や風水害等での危険を伴う活動に従事する消防団員等に対し、公務災害補償制度（消防団員等公務災害補償等共済基金）や住民参加の防火訓練における防火防災訓練災害補償等制度（日本消防協会）を活用し、消防団員等が公務上の災害を受けた場合に損害賠償や災害補償を行う。																					
事 業 概 要 等	○消防団員等公務災害補償等共済掛金 3,637千円 消防団員や地域住民が活動中に受けた災害が公務上と認められた場合に補償を行うための掛金（団員人数は、平成27年10月1日現在の条例定数、市民の人口はH22国勢調査人口に基づく掛金）																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人数（人口）</th> <th>掛 金</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団 員</td> <td>1,805人</td> <td>1,900円</td> <td>3,430千円</td> </tr> <tr> <td>市 民</td> <td>59,038人</td> <td>3.5円</td> <td>207千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>3,637千円</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	人数（人口）	掛 金	金 額	団 員	1,805人	1,900円	3,430千円	市 民	59,038人	3.5円	207千円	計		
区 分	人数（人口）	掛 金	金 額																			
団 員	1,805人	1,900円	3,430千円																			
市 民	59,038人	3.5円	207千円																			
計			3,637千円																			
○防火防災訓練災害補償等共済掛金 59千円 住民参加の防火防災訓練の際に発生した事故に対して補償を行うための掛金（H22国勢調査人口による掛金） 人口 59,038人 掛金1円 ※千円未満切り捨て																						
○公務災害補償費 100千円 消防団員や地域住民が活動中に負傷した場合の治療費																						
○消防団員自動車等損害見舞金 1,000千円 消防団活動に使用した私有自動車等が損害を受けた場合、見舞金を支給する。 上限額：1車両につき1,000千円 対象：公務使用の消防団員（親族等含む）所有車両																						
主 な 財 源	諸収入 消防団員公務災害補償金					100千円																

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	02非常備消防費		
事 業	02 団員退職報償金					予算書	
細事業	01 団員退職報償金					P. 271	
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 部 局	企画総務部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
34,656千円		34,656千円		0千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							34,656
目 的 趣 旨	5年以上在職した消防団員が退職した場合、その労苦に対する慰労金として在職年数や階級に応じて退職報償金を支給するため、消防団員等公務災害補償等共済基金に対し掛金を支払うもの。						
事 業 概 要 等	○消防団員退職報償金掛金 34,656千円 条例定数1,805人（平成27年10月1日現在）×19,200円						
主 な 財 源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	02非常備消防費		
事 業	03 消防団活動運営事業						予算書
細事業	01 消防団活動運営事業						P. 271
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 局	企画総務部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
125,865千円		112,137千円			13,728千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							125,865
目 的・趣 旨	火災、地震、風水害等において、地域の安全の確保と被害拡大を防止するため、日夜訓練を重ねている消防団員の資質向上や技能習得のために必要な訓練及び活動のほか、消防車両等を維持管理するもの。						
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> ○消防団運営活動費（団員数1,730人 平成28年4月1日任命予定） 58,132千円 本部、分団、部、指導員、ラッパ隊、女性団員、車両・ポンプ管理 ○操法大会訓練謝金ほか開催経費（市・府大会等） 5,933千円 ○団員出動警戒手当、訓練手当 30,522千円 出動・警戒手当1,600円/1回、訓練手当1,500円/1回 ○消防学校、視察研修、京都府消防大会等参加経費 2,346千円 ○出初式開催経費（定例団員表彰・感謝状、会場借上等） 3,039千円 ○辞令交付式開催経費（辞令・感謝状、会場借上げ等） 50千円 ○活動服、長靴、水利標示板等消耗品 3,377千円 ○消防自動車管理経費 全88台（修繕料、燃料費、保険料等） 13,972千円 ○火の用心ステッカー 50千円 ○消防団協力事業所表示証 23千円 ○消防車庫、防火水槽等管理経費（光熱水費、土地代、保険料等） 3,246千円 ○消防ポンプ点検委託料 221千円 ○消防用ホース、消火器購入代 1,966千円 ○京都府消防協会京丹後市支部負担金 255千円 ○多機能型消防車両AED更新（9台） 2,682千円 ○その他経費（ホース・消火栓器具・消火器等処分費等） 51千円 						
主 な 財 源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	02非常備消防費																																				
事 業	04 消防設備維持管理事業						予算書																																		
細事業	01 消防設備維持管理事業						P. 273																																		
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 局	企画総務部 総務課																																				
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額																																				
17,529千円		17,518千円			11千円																																				
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源																																		
							17,529																																		
目 的・趣 旨	消火活動に必要な消火栓の維持管理費用として、設置基数に応じて簡易水道事業特別会計及び水道事業会計へ繰り出すもの。																																								
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> ○簡易水道事業特別会計繰出金 1,971基×5,400円/基 10,644千円 ○水道事業会計繰出金 1,275基×5,400円/基 6,885千円 <p>【各町消火栓設置基数】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">町 名</th> <th rowspan="2">消火栓設置 基 数</th> <th colspan="2">消火栓設置基数内訳</th> </tr> <tr> <th>簡易水道</th> <th>上水道</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰 山 町</td> <td>459基</td> <td>7基</td> <td>452基</td> </tr> <tr> <td>大 宮 町</td> <td>500基</td> <td>200基</td> <td>300基</td> </tr> <tr> <td>網 野 町</td> <td>604基</td> <td>222基</td> <td>382基</td> </tr> <tr> <td>丹 後 町</td> <td>380基</td> <td>239基</td> <td>141基</td> </tr> <tr> <td>弥 栄 町</td> <td>354基</td> <td>354基</td> <td>0基</td> </tr> <tr> <td>久 美 浜 町</td> <td>949基</td> <td>949基</td> <td>0基</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,246基</td> <td>1,971基</td> <td>1,275基</td> </tr> </tbody> </table>							町 名	消火栓設置 基 数	消火栓設置基数内訳		簡易水道	上水道	峰 山 町	459基	7基	452基	大 宮 町	500基	200基	300基	網 野 町	604基	222基	382基	丹 後 町	380基	239基	141基	弥 栄 町	354基	354基	0基	久 美 浜 町	949基	949基	0基	計	3,246基	1,971基	1,275基
町 名	消火栓設置 基 数	消火栓設置基数内訳																																							
		簡易水道	上水道																																						
峰 山 町	459基	7基	452基																																						
大 宮 町	500基	200基	300基																																						
網 野 町	604基	222基	382基																																						
丹 後 町	380基	239基	141基																																						
弥 栄 町	354基	354基	0基																																						
久 美 浜 町	949基	949基	0基																																						
計	3,246基	1,971基	1,275基																																						
主 な 財 源																																									

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	03消防施設費		
事 業	01 常備消防施設等整備事業						予算書
細事業	01 常備消防施設等整備事業						P. 273
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 局	消防本部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
163,686千円		33,860千円			129,826千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
	63,793		99,400				493
目 的 趣 旨	災害発生時に迅速かつ確に対処するため、老朽化した各種車両の計画的な更新整備を行い、消防力の充実・強化と地域住民の安心・安全の確保を図る。						
事 業 概 要 等	<p>①防衛施設周辺対策事業補助金活用による24時間対応可能な場外離発着場（ヘリポート）を旧溝谷小学校に整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料（場外離発着場） 3,584千円 <ul style="list-style-type: none"> 設計監理委託料 1,512千円 測量委託料 2,072千円 ・工事請負費（場外離発着場） 47,709千円 <ul style="list-style-type: none"> 土木工事請負費 27,513千円 電気工事請負費 20,196千円 <p>②緊急消防援助隊設備整備費補助金活用による老朽化した救助工作車及び救助資機材の更新整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役務費 302千円 <ul style="list-style-type: none"> 自動車登録、抹消、車庫証明、リサイクル手数料等 230千円 保険料 72千円 ・備品購入費 112,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 救助工作車（クレーン・ウインチ付車両） 救助用資機材（油圧カッター等、コンクリート切断チェーンソー、マット型空気ジャッキ等） ・公課費 91千円 <ul style="list-style-type: none"> 自動車重量税 						
主 な 財 源	国補	消防防災施設整備費補助金					25,324千円
	国補	防衛施設周辺対策事業補助金					38,469千円
	市債	消防防災施設整備事業債（緊急防災・減災事業債）					12,800千円
	市債	消防自動車整備事業債（緊急防災・減災事業債）					86,600千円

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	03消防施設費		
事 業	04 消火栓整備事業						予算書
細事業	01 消火栓設置事業						P. 275
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 局	企画総務部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額			増 減 額		
16,580千円		9,650千円			6,930千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
			15,800				780
目 的 趣 旨	最も身近で有効な消火栓の設置整備を進めるため、緊急度及び地域の実情を考慮し整備するもの。						
事 業 概 要 等	<p>○消火栓工事（37基） 16,280千円</p> <p>水道工事に伴う更新 地下式 21基 地上式 16基</p> <p>○消火栓修繕料 300千円</p> <p>緊急対応する必要がある簡易な修繕に対応</p>						
主 な 財 源	市債	消防防災施設整備事業債（合併特例債）					6,200千円
	市債	消防防災施設整備事業債（過疎対策債）					9,600千円

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	03消防施設費		
事 業	04 消火栓整備事業						予算書
細事業	02 消火栓ボックス等整備事業						P. 275
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 部 局	企画総務部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
3,000千円		4,500千円		△ 1,500千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							3,000
目 的・ 趣 旨	消火栓の新設に伴い消火栓ボックス（格納庫）を設置するとともに、地区要望等による老朽化した消火栓備品を更新するもの。						
事 業 概 要 等	○消火栓ボックス等備品						3,000千円
	品 名			単 位	数 量		
	屋外型ホース格納箱（スチール製）			台	40		
	屋外型ホース格納箱用架台（スチール製）			台	35		
	消火栓用ホース			本	160		
	管そう（ストレートノズル）			本	35		
	消火栓開閉ハンドル（地上式用）			本	15		
	消火栓開閉ハンドル（地下式用）			本	10		
	スタンドパイプ（地下式用）			本	30		
	消火栓看板			枚	5		
防火水槽看板			枚	10			
主 な 財 源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	03消防施設費		
事 業	50 消防施設一般経費						予算書
細事業	01 消防施設一般経費						P. 275
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 部 局	企画総務部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
3,893千円		2,350千円		1,543千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							3,893
目 的・ 趣 旨	消防団の消防活動を円滑に行うために必要な消防資機材、消防水利等の維持管理経費						
事 業 概 要 等	○消防資機材の整備及び消防施設の維持補修経費						
	・小西川可動堰電気代						64千円
	・消防簡易デジタル無線局電波利用料						201千円
	・市内各消防車庫、防火水槽等修繕						1,428千円
	・峰山第3分団第4部（久次）消防ポンプ格納庫移設工事						1,100千円
	・磯消防車庫増築工事						975千円
	・網野北小学校プール両開き門扉工事						125千円
主 な 財 源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	04災害対策費		
事 業	01 防災会議運営事業						予算書
細事業	01 防災会議運営事業						P. 275
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 局	企画総務部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
234千円		234千円		0千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							234
目的・ 趣旨	災害対策基本法に基く京丹後市防災会議の開催及び運営に係る経費						
事 業 概 要 等	○防災会議委員報酬（委員25人中、民間委員17人） 4,000円×17人×3回						204千円
	○防災会議委員費用弁償（3回分）						30千円
主な財源							

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	04災害対策費		
事 業	02 防災行政無線維持管理事業						予算書
細事業	01 防災行政無線維持管理事業						P. 275
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 局	企画総務部 総務課		
本年度予算額		前年度予算額		増 減 額			
42,030千円		33,875千円		8,155千円			
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						13,000	29,030
目的・ 趣旨	防災行政無線の保守点検、修繕等の維持管理経費						
事 業 概 要 等	○無線従事者養成講習会受講経費（1人分） （旅費・免許申請手数料・有料道路通行料・駐車場代・講習会受講料）						59千円
	○業務委託経費						23,294千円
	・保守点検業務						21,019千円
	・戸別受信機設置業務						1,700千円
	・戸別受信機管理システムサーバー移行委託料						575千円
	○維持管理経費 （回線使用料、設備保険料、電波利用料、草刈委託料、電柱共架料、土地借上料）						3,952千円
	○戸別受信機用ダイポールアンテナ等						619千円
	○屋外拡声子局・バッテリー交換等修繕費						3,350千円
	○屋外拡声子局等電気代						3,300千円
	○丹後町間人地内市有地法面改修工事に伴う屋外拡声子局移設工事						4,200千円
○簡易中継局 無線装置予備機購入（西山中継局向け1台）						3,100千円	
○防災行政無線西山中継局電気代負担金（京都府施設使用）						156千円	
主な財源	繰入金	地域振興基金繰入金					13,000千円

予 算 款	09消防費	項	01消防費	目	04災害対策費		
事 業	50 災害対策一般経費					予算書	
細事業	01 災害対策一般経費					P. 277	
総合計画 計画項目	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			所 管 局	企画総務部 総務課		
	本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
	10,518千円		10,787千円		△ 269千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
						6,500	4,018
目 的・ 趣 旨	<p>災害時に備えて、防災用機器等の維持管理を行うとともに、防災情報システムを活用し、情報の共有を図る。 また、自主防災組織の育成や防災訓練の実施など、地域と連携した防災体制の強化を推進する。</p>						
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> ○災害時対応職員時間外勤務手当 2,000千円 ○普通旅費、会議開催経費（講師謝金、費用弁償） 155千円 ○災害用備蓄資材 4,300千円 （アルファ米11,000食、水11,000本、毛布200枚、仮設ルーム1個、避難所用間仕切り30セット、おむつ24箱、女性用衛生用品4箱など） ○地域防災リーダー研修会経費（講師謝金、費用弁償） 41千円 ○災害時避難者対応経費（食糧、毛布クリーニング代） 53千円 ○冠水警報・雨量観測装置等維持管理経費 214千円 （電気代、電話代、土地借上料、保守管理委託料、消耗品等） ○箱石防災備蓄倉庫維持管理経費 214千円 （電気代、火災保険料、消防設備保守点検委託料） ○漂着物処理手数料（容器内容物検査、処理手数料） 91千円 ○京都府防災情報システム保守業務委託料 172千円 ○災害本部会議用テレビ会議システム使用料 324千円 ○防災関連団体等負担金、アマチュア無線クラブ局電波利用料 62千円 ○自主防災組織補助金 1,840千円 組織数137組織・構成区数147区（H28.1月末現在） （防災資機材購入経費の1/2又は上限80千円補助） ○防災関連機器消耗品等 1,052千円 						
主 な 財 源	繰入金	災害対策基金繰入金				5,000千円	
	繰入金	ふるさと応援基金繰入金				1,500千円	

予 算 款	10教育費	項	01教育総務費	目	01教育委員会費		
事 業	50 教育委員会一般経費					予算書	
細事業	01 教育委員会一般経費					P. 279	
総合計画 計画項目	29 未来を拓く学校教育の充実			所 管 局	教育委員会事務局 教育総務課		
	本年度予算額		前年度予算額		増 減 額		
	4,189千円		4,431千円		△ 242千円		
財源 内訳	国庫支出金	府支出金	市 債	分担・負担金	使用・手数料	その他	一般財源
							4,189
目 的・ 趣 旨	<p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいて設置されている教育委員会の委員活動や研修等に係る経費。</p>						
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> ○教育委員報酬及び費用弁償（4人） 3,687千円 <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 3,640千円 <ul style="list-style-type: none"> 教育委員長 月額 100千円×4月 （平成28年4月～平成28年7月） 教育委員 月額 72千円×8月×1人 （平成28年8月～平成29年3月） ※平成28年7月から新教育委員会制度となり新体制となる 教育委員 月額 72千円×12月×3人 教育委員 月額 72千円×1月×1人（委員任期交代分） ・費用弁償 47千円 <ul style="list-style-type: none"> 教育委員会（定例会、臨時会、協議会、総合教育会議） 27回 ○教育委員視察研修等費用 131千円 <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償 89千円 ・公用車燃料代 9千円 ・有料道路通行料、駐車場使用料 33千円 ○丹後地方教育委員会連合会負担金 358千円 ○消耗品費等 13千円 <ul style="list-style-type: none"> ・参考図書、教育委員バッジ 						
主 な 財 源							